

Press Release

報道関係各位

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ、「恐れを知らぬ少女」像設置 1 年後に 上場企業 150 社以上が女性役員数を拡大したと発表

ジェンダー・ダイバーシティに向けたさらなる努力の一環として、
投資先企業に経営陣全体の女性役員数の公表を要請

【2018 年 3 月 8 日、東京】 米ステート・ストリート・コーポレーション(本社:ボストン)の資産運用部門であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ(以下、「SSGA」)は、ニューヨーク・ウォール街に「恐れを知らぬ少女(Fearless Girl)」像が設置されて 1 周年にあたる本日、SSGA の投資対象企業への呼びかけ、または株主総会での投票の結果、それらのうち 152 社が、以前は男性のみで構成されていた取締役会に現在は少なくとも 1 人の女性役員を任命していると発表しました。

SSGA の ESG 投資兼アセット・スチュワードシップ責任者を務めるラキ・クマールは次のように語っています。「当社の『恐れを知らぬ少女』像に代表されるスチュワードシップ・プラットフォームは、大きな影響をもたらしています。『恐れを知らぬ少女』像は世界中でジェンダー・ダイバーシティへの関心を高め、その問題に関する株主行動の増加につながりました。私たちは、ジェンダー・ダイバーシティの推進を求める当社の動きに賛同を寄せた、運用総額合計 13 兆ドルを越す資産保有者、及び他の資産運用会社に称賛を送ります。また、取締役会に少なくとも 1 人の女性役員がいる投資対象企業が 152 社に上ったことを誇りに思います。しかし、重要な取り組みが求められるのはこれからです。我々が当初対象に選んだ企業のうち 600 社以上では、まだそうした対応が見られません。当社は 2018 年も対象企業への呼びかけと、株主総会での議決権行使を継続し、この重要な問題への取り組みがさらに前進することを期待しています。」

SSGA は、「恐れを知らぬ少女」像の設置から 1 年間に、米国、英国、オーストラリアに本社を置く投資対象企業を調査したところ、取締役会に女性役員が全くいない企業が 700 社以上も存在することを確認しました。それらの企業には、直接の対話、書面による要請、または株主総会での議決権行使という形で、取締役会ダイバーシティに取り組むよう要請しました。その点について前進が見られなかった 500 社以上に対して、SSGA は最終的に株主総会で企業提案議案に反対票を投じました。取締役会に少なくとも女性役員 1 人を任命した 152 社のほかに、近々に女性役員を少なくとも 1 人を起用すると約束した企業は 34 社に上りました。なお、SSGA は 2017 年 11 月に、取締役会ダイバーシティ指針を日本とカナダの企業にも拡大することを発表しています。

「ジェンダー・ダイバーシティに向けた世界的な潮流が日本の状況も変えつつあり、ダイバーシティ推進のために数値目標を掲げ、官民一体の取り組みが行われています」とステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社代表取締役社長の高村孝は述べています。「私どもステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズは、日本企業の幹部や取締役会に女性を増やすための取り組みを協業出来ることを大変嬉しく考えております。」

「恐れを知らぬ少女」像の影響に基づいて、SSGA は現在、投資対象企業に経営陣全体の女性役員数の把握と公表を要請しているところです。ダイバーシティの推進に有効な企業行動を把握する手始めとして、SSGA はストックス欧州 600 指数(STOXX 600)及び FTSE350 種総合株価指数を構成する銘柄をスクリーニングして、該当する投資先企業との対話を開始していく予定です。

クマールは次のように続けます。

「取締役会ダイバーシティの問題について投資先企業と対話をする、女性役員登用の最大の問題は適任者不足だということをしばしば耳にします。企業に組織全体でのジェンダー・ダイバーシティ強化に有効な政策と行動をとらせ、また将来の女性役員候補の裾野拡大のための貢献を目指す当社の努力は、取締役会レベルだけでとどめるわけにはいきません。」

SSGA のアセット・スチュワードシップの優先項目と、最新の ESG 重視のソートリーダーシップに関する詳しい情報 (英語)については、[こちら](#)からご覧ください。

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ (SSGA) について

約 40 年にわたり、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ (以下「SSGA」) は、直接的、間接的な当社の多くのお客様に対して投資目的達成に必要なサポートをさせて頂くことに邁進してまいりました。SSGA は、世界屈指の優良な機関投資家や金融法人のパートナーとして、インデックス運用からアクティブ運用に至る、厳密かつリサーチ主導の投資プロセスを通して、パートナーの目標達成のお手伝いをいたします。私たちは、当社がパイオニアとなって開発した SPDR ブランドの各種 ETF を含む、的確な投資戦略を、顧客と密接に協力して構築することを誇りとしています。運用資産残高が数兆ドル*に及ぶスケールとグローバル拠点網を誇る当社は、様々な市場と資産クラスへの他の追随を許さないアクセスを提供するとともに、考え抜かれた考察と革新的な投資ソリューションをお客様にお届けいたします。

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズは、ステート・ストリート・コーポレーション (本社・米ボストン) の資産運用部門です。

*2017 年 12 月 31 日現在の運用資産残高は 2.78 兆ドルです。上記運用資産額は、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ・ファンズ・ディストリビューターズ・エルエルシー (以下「SSGA FD」) がマーケティング・エージェントを務める運用資産残高の 350 億ドル (2017 年 12 月 31 日時点) を反映しています。SSGA FD はステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズの関連会社です。

【本件に関するお問い合わせ先】

ステート・ストリート 広報部
広報窓口 (クレアブ) 担当: 石黒

03-4530-7105
03-5404-0640

Japan_Corp_Comms@jp.statestreet.com
StateStreetJapan@kreab.com